

これから首都直下型地震、東海・南海東・南海地震が発生する可能性は非常に高い。わが社の取引先の95%は西日本に集中しており、現地社員もいるほか出張する社員も多い。そういう社員が生命を守れる仕組みを用意しておきたい。



笑顔あふれる未来目指す

会川鉄工株式会社代表取締役
いわきウインドバーイ推進協議会会長

会川 文雄氏

本県は2040年に、県内エネルギー需要相当量100%を再生可能エネルギーで達成する目標を掲げています。私は、原子力災害を経験した本県の新たな基幹産業として風力発電を推進したいと考えています。



七日町通りまちなみ協議会会長 渡川 恵男氏



伝統会津ソースカツ丼の会会長 中島 重治氏

5月から新しい年号に変わり、平成の時代が終わる。祝日を含め10連休となる。また、日本を訪れる外国人が増えたり、どうもなすか知恵比べだ。しかし、言語や地域の様な情報だけを整備しても、人を思い

「おもてなし」が復興への力



やる「おもてなし」の心、利他の精神が無くては相手の心に響かない。軽く大切に育み、温かくお迎えしよう。

1月21日、東京で「食の糸謝恩会」があり、県内各地から日本酒をはじめ農畜産物や果物、味噌・醤油などの食材アーチスが並んだ。プレゼンターの田崎信也氏が、ふくしまの

構造物の港湾生産工場も計画されています。また18年8月には「いわきウインドバーイ推進協議会」が発足し、浜通りの風力発電事業を国内外に発展するなど効果を生んでいます。

17年7月には、いわき市で日本初の大規模風力発電タワー専用工場を稼働させました。続いて、第3タワー工場の増設、洋上風力タワーと下部構造物の港湾生産工場も計画されています。また18年8月には「いわきウインドバーイ推進協議会」が発足し、浜通りの風力発電事業を国内外に発展するなど効果を生んでいます。

今後は住民と発電事業者が地域ぐるみで連携し合うことが必要です。今後は住民と発電事業者が地域ぐるみで連携し合うことが必要です。国、県、各市町村、金融機関と一緒に、メート・イン・福島の枠組みづくりに取り組みたいですね。本県の風力発電事業の発展に向けて、今後も尽力する所存です。

福島製の風力発電を世界へ

国道289号は八十里越とも称される急峻な山道。長岡藩家老河井継之助は、戊辰戦争の北越戦線で負傷し、会津若松に向かう途中「八十里腰抜け武士の越す峠」と自嘲して只見町塙沢地区で亡くなつた。来年に

は司馬連太郎の『解』を原作に『解・最後のサムライ』として映画化される。国道289号が全線開通すれば、

多様な文化と価値観大切

国道289号は八十里越とも称される急峻な山道。長岡藩家老河井継之助は、戊辰戦争の北越戦線で負傷し、会津若松に向かう途中「八十里腰抜け武士の越す峠」と自嘲して只見町塙沢地区で亡くなつた。来年に

は司馬連太郎の『解』を原作に『解・最後のサムライ』として映画化される。国道289号が全線開通すれば、

福島県、とりわけ奥会津と新潟県はより身近になる。ただ、戊辰戦争ではともに新政府軍と戦つたといつても武士も文化も違う。そうした違いを認め合つてこそ本当の交流といえるのではないか。

誤解を恐れずについ。150年前、理不尽に権力を握った明治新政府は中央集権の名のもとに、地方の多様な文化と価値観を否定して捨て去つた。その延長線上に両県が抱えてきた原発があるのかもしれない。

酒の特徴やワインとの比較、世界に認められる可能性などを話された。2月20日に郡山で、ホンシメジの勉強会があった。マツタケと同様、人工栽培が不可能とされてきたが、県の林業振興課が開発、間もなく本格的に生産が可能になる。日本で初めての画期的な業績だ。

県内各地で育んできた様々な食材を生かした、その地域ならではのおもてなしのメニューの活用が、復興への大きな力になると信じている。



5月から新しい年号に変わり、平成の時代が終わる。祝日を含め10連休となる。また、日本を訪れる外国人が増えたり、どうもなすか知恵比べだ。しかし、言語や地域の様な情報だけを整備しても、人を思い

やる「おもてなし」の心、利他の精神が無くては相手の心に響かない。軽く大切に育み、温かくお迎えしよう。

1月21日、東京で「食の糸謝恩会」があり、県内各地から日本酒をはじめ農畜産物や果物、味噌・醤油などの食材アーチスが並んだ。プレゼンターの田崎信也氏が、ふくしまの

構造物の港湾生産工場も計画されています。また18年8月には「いわきウインドバーイ推進協議会」が発足し、浜通りの風力発電事業を国内外に発展するなど効果を生んでいます。

17年7月には、いわき市で日本初の大規模風力発電タワー専用工場を稼働させました。続いて、第3タワー工場の増設、洋上風力タワーと下部構造物の港湾生産工場も計画されています。また18年8月には「いわきウインドバーイ推進協議会」が発足し、浜通りの風力発電事業を国内外に発展するなど効果を生んでいます。

今後は住民と発電事業者が地域ぐるみで連携し合うことが必要です。今後は住民と発電事業者が地域ぐるみで連携し合うことが必要です。国、県、各市町村、金融機関と一緒に、メート・イン・福島の枠組みづくりに取り組みたいですね。本県の風力発電事業の発展に向けて、今後も尽力する所存です。

福島県、とりわけ奥会津と新潟県はより身近になる。ただ、戊辰戦争ではともに新政府軍と戦つたといつても武士も文化も違う。そうした違いを認め合つてこそ本当の交流といえるのではないか。

誤解を恐れずについ。150年前、理不尽に権力を握った明治新政府は中央集権の名のもとに、地方の多様な文化と価値観を否定して捨て去つた。その延長線上に両県が抱えてきた原発があるのかもしれない。

酒の特徴やワインとの比較、世界に認められる可能性などを話された。2月20日に郡山で、ホンシメジの勉強会があった。マツタケと同様、人工栽培が不可能とされてきたが、県の林業振興課が開発、間もなく本格的に生産が可能になる。日本で初めての画期的な業績だ。

県内各地で育んできた様々な食材を生かした、その地域ならではのおもてなしのメニューの活用が、復興への大きな力になると信じている。